

平成27年度年報発刊にあたって

ここに、京都府保健環境研究所年報第61号(2015年)をお届けすることができました。本年報は、2015年に当研究所の各研究員が行った調査研究の成果が報告されています。人類と果てしない戦いを続ける感染症関係、科学の進歩とともに新たな課題が浮き彫りにされる食の安全や環境関係、快樂を求めるがゆえに人類に害を与える結果をもたらすことにもなる薬物関係などの調査研究が、いくつかは新たな調査研究結果として、そしていくつかはこれまでに蓄積された調査研究結果とともに報告されています。これらの調査研究報告が、皆様の業務の一助になれば幸いです。

本年報に報告されている調査研究が行われていた2015年には、韓国でのMERS (Middle East Respiratory Syndrome)や南アメリカでのジカ熱の流行が取りざたされ、前年のデング熱の国内発生の件も踏まえて、蚊媒介感染症対策が再認識されることにもなりました。また大手ファーストフードチェーン店での異物混入事件や、地球環境の面では極端なエルニーニョ現象の発生や世界の平均気温が最高値を示すなどの事象がありましたが、日本国民に多大な被害をもたらさなかったのは幸いなことでした。このような平穏な生活が続いていくことを心より望みたいところです。

さて、私たち、地方衛生研究所・地方環境研究所の使命の一つは、衛生面・環境面での有害事象の原因究明とその拡大予防、そしてそれを人々の健康維持に資することです。そのためには、最新かつ正確な知識と技術はもちろんのこと、さらには最新鋭の機器の整備も求められます。当研究所では、ともに老朽化している京都市衛生環境研究所との共同整備を、当研究所敷地内で行うこととし、その作業を進めているところです。平成28年度には、建築に先立つ埋蔵文化財調査や、敷地内にある既存車庫等の解体などが計画され、今のところ順調に進捗しております。今後、平成29年度中には新研究所棟の建築が始まることとなり、研究所としての使命が将来にわたって十分に果たすことができるような研究所が建設できるようにしてまいりたいと思っております。今後とも、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

平成29年2月

京都府保健環境研究所 所長 関本 達之

目 次

調査研究

- 1 VNTR 法を用いた結核分子疫学解析の有用性及びミジット液体培地からの迅速検査法の検討について 1
平田 佐知、北野 隆一、木上 照子、鷺見 舞、竹口 真帆、堀 忍、
勝山 久美子、船越 瑞貴、中村 清康、伊東 寛人、佐藤 昭司
- 2 京都府感染症発生動向調査（2015 年）－ウイルス検出情報－ 7
鳥居 潤、小山 雅史、中山 淳一郎、平田 佐知、佐藤 昭司
- 3 京都府における感染症流行予測調査事業（2015 年） 11
平田 佐知、鳥居 潤、中山 淳一郎、小山 雅史、佐藤 昭司
- 4 狂犬病検査時の検体採材技術の習熟および狂犬病予防員への研修 18
木上 照子、小山 雅史、北野 隆一、中山 淳一郎、鳥居 潤、平田 佐知、佐藤 昭司
- 5 亜酸化窒素試験法の検討及び「シバガス」中の主成分の同定について 22
藤永 祐介、笠木 祥弘、渡邊 真弓、宇野 玲子、浅井 紀夫
- 6 農産物中の残留農薬一斉試験法の妥当性評価について（2） 29
濱田 幸子、富田 陽子、河嶋 淳平、藤永 祐介、
樋口 泰則、渡邊 真弓、中西 理恵、浅井 紀夫
- 7 ドライアイスを用いた CDC 型ミニチュアライトトラップとヒト罠法を用いたカ類の調査 38
福浦 祐介、中嶋 智子、片山 哲郎、分銅 絵美、原田 克也
- 8 3 種類のトラップ法による京都府保健環境研究所構内のアリ種リスト 46
中嶋 智子、分銅 絵美、片山 哲郎、関 誠一、横田 景、
福浦 祐介、越智 広志、山田 一成、原田 克也
- 9 春季 PM_{2.5} 越境輸送の化学成分の連続観測 - 2014 年 4 月中旬及び 5 月末の汚染事例 - 53
辻 昭博
- 10 京都府における大気中揮発性有機化合物及びアルデヒド類濃度の経年変化 61
平澤 幸代、辻 昭博、日置 正、齋藤 義弘
- 11 河川水中のフタル酸ジエチルヘキシル測定条件の検討 68
武田 真由美、多田 哲子

- 学会等発表等 73

Contents

Research Papers and Materials

- 1 **Molecular Epidemiological Availability of *Mycobacterium tuberculosis* by Using VNTR Analysis and Examination for Rapid Test Method with MIGIT Liquid Culture Medium** 1
Sachi HIRATA Ryuichi KITANO Teruko KIGAMI Mai SUMI Maho TAKEGUCHI Shinobu HORI
Kumiko KATSUYAMA Mizuki FUNAKOSHI Kiyoyasu NAKAMURA Hiroto ITO Shoji SATO
- 2 **Epidemiological Surveillance of Infectious Diseases in Kyoto Prefecture in 2015 –An Annual Surveillance Report of Infectious Viral Agents –** 7
Jun TORII Masashi KOYAMA Junichiro NAKAYAMA Sachi HIRATA Shoji SATO
- 3 **Epidemiological Surveillance of Vaccine- Preventable Diseases in Kyoto Prefecture, 2015 – Susceptibility Surveillance of Influenza, Measles , Rubella and Varicella** 11
Sachi HIRATA Jun TORII Junichiro NAKAYAMA Masashi KOYAMA Shoji SATO
- 4 **Practical Training of the Sampling Method for Rabies Diagnosis Given for Rabies-preventive Staffs** 18
Teruko KIGAMI Masashi KOYAMA Ryuichi KITANO Junichiro NAKAYAMA
Jun TORII Sachi HIRATA Shoji SATO
- 5 **Examination of Analytical Methods to Detect Nitrous Oxide and a Trial to Identify the Main Ingredient of “Siva Gus”** 22
Yusuke FUJINAGA Yoshihiro KASAKI Mayumi WATANABE Reiko UNO Norio ASAI
- 6 **Validation Tests of Simultaneous Determination of Pesticide Residues in Agricultural Products (2)** 29
Sachiko HAMADA Yoko TOMITA Junpei KOHSHIMA Yusuke FUJINAGA
Yasunori HIGUCHI Mayumi WATANABE Rie NAKANISHI Norio ASAI
- 7 **Mosquito Surveillance Using the CDC Light Trap Combined with Dry-ice and the Human-baiting Method** 38
Yusuke FUKUURA Satoko NAKAJIMA Tetsuro KATAYAMA Emi FUNDO Katsuya HARADA
- 8 **A List of Ant Species on the Yard of Kyoto Prefectural Institute of Public Health and Environment, Fushimi, Kyoto, Using Three Trapping Methods** 46
Satoko NAKAJIMA Emi FUNDO Tetsuro KATAYAMA Seiichi SEKI Kei YOKOTA Yusuke FUKUURA
Hiroshi OCHI Kazunari YAMADA Katsuya HARADA
- 9 **Continuous Observation of Chemical Components of the Spring PM_{2.5} Trans-boundary Transport Case –Two Pollution Events in Mid-April and the end of May in 2014–** 53
Akihiro TSUJI
- 10 **A Chronological Trend of the Atmospheric Concentrations of Volatile Organic Compounds and Aldehydes in Kyoto Prefecture** 61
Yukiyo HIRASAWA Akihiro TSUJI Tadashi HIOKI Yoshihiro SAITO
- 11 **Improvement of a Method for Quantitative Determination of Bis(2-ethylhexyl) Phthalate in River Water** ... 68
Mayumi TAKEDA Noriko TADA